



精神保健看護学では

精神疾患患者ならびに精神保健問題をもつ人とその家族への支援、また、人々の精神の健康の保持・増進、精神疾患の予防をテーマとして、精神的な看護援助の基盤と方法論の確立に向けて、学際的・国際的な研究・教育を行っています。同時に、社会的なニーズに応えられる精神科看護者の育成をめざしています。

指導教員と研究指導体制

教授：田上美千佳

ゼミを中心として、精神保健看護教員とともに複数指導体制で行っています。





主な研究テーマ

1. 精神疾患患者・精神保健問題をもつ人とその家族への支援
2. 精神疾患を有する人の回復にむけた支援プログラムの開発と評価
3. 精神疾患患者の退院および地域生活促進
4. 看護職者のメンタルヘルス支援
5. 精神科医療・精神保健看護領域の質の向上に関する研究



実践的な研究の実施と研究フィールド

関係機関のご協力により、ネットワークを強化しています。
博士前期課程では、研究フィールドでの研修等により臨床能力を高め、より実践に役立つ有意義な研究を行います。

- 精神科病院(病棟・外来)・精神科クリニック
 - 総合病院
 - 地域支援機関
 - 行政・学校・企業
- 等

